

まちづくり瓦版

～うつくしま、まちづくり推進レポート～

Vol.94 令和7年7月25日発行

中学生が職場体験で県庁を訪問 まちづくりのアイデアを一緒に考えました！



▲業務の内容を座学で知る▲



▲実際にまちなかを体感する▲

福島大学附属中学校では、「福島の活性化」をテーマに総合的な学習を進めており、自分たちが生活する福島をよりよくしようとする意識を高めるとともに、地域貢献についての理解が深まるよう、学習活動を行っています。このたび、2年生1名がまちづくりの業務を担う「都市計画課」と「まちづくり推進課」に、職場体験として1日、訪問されました。

当日は、まず午前中に、屋外広告物やまちづくりに関する業務の座学を行ったあとに、県庁から福島駅前まで「まちあるき」を行って、実際の街のようすを体感してもらいました。午後からは、「まちづくりを考える」と題したワークスタディーにより、にぎわいのあるまちづくりについて自由にアイデアを出して意見交換を行い、にぎわいのあるまちづくりをどのようにしていけばよいのかなど、まちづくりについて一緒に考えました。

将来を担う若い皆さんに、少しでも福島のまちづくりに興味を持っていただけて嬉しいです！！

▼屋外広告物を実際に見る▼



▼まちづくりを考えるワークスタディー▼



都市整備等を担う行政職員を対象とした 研修会「まちづくり推進交流会」を開催しました！

まちづくりに関する課題を解決し、効果的に魅力的なまちづくりを推進していくため、都市整備等を担う自治体職員を対象に、まちづくりの取組事例等を学ぶ研修会「まちづくり推進交流会」を、令和7年7月10日に、白河市立図書館会議室で開催しました。

特別講演として山形県鶴岡市より講師をお招きし、つるおかランドバンクの取組について発表いただいたほか、いわき市・白河市からの事例発表、県からの情報提供等を行いました。さらに、白河駅周辺に整備した公共施設等を、実際に見て体感する「まちあるき（現地視察）」を今回新たに取り入れ、にぎわいのあるまちづくりに向けて、好事例の共有を図りました。



発表の様子

【発表内容】

特別講演

- つるおかランド・バンクの取組み(山形県鶴岡市)

情報提供

- まちづくりに関する情報提供(県まちづくり区画整理協会)
- 景観アドバイザー制度(自然保護課)
- 地域商業環境づくり支援事業(商業まちづくり課)
- 元気ふくしま地域づくり交流促進事業(まちづくり推進課)
- 事前復興まちづくり計画[都市防災総合推進事業](まちづくり推進課)

事例発表

- いわき市(いわき駅前大通り(ほこみち(歩行者利便増進道路))
- 白河市(まちなか再生地区・都市構造再編集集中支援事業ほか)



白河文化
交流館コ
ミネス

白河
市立
図書
館の
館内
約3
2万
冊の
蔵書
数と
なる
開放
的な
空間
の図
書館



編集後記

福島大学附属中学校の職場体験では、目を輝かせながら興味を持って参加している中学生の姿がとても印象的でした。今回の職場体験は生徒からの希望によりテーマを自ら選んでいると先生からお聞きました。若い方々に魅力を感じてもらうには、どのような「まちなか」がよいか、これからも住み続けられる街を創造していくにはどうしたらよいかなど、まちづくりに興味を持って学習する中学生の存在に明るい未来を感じる、そのような貴重な一日でした。

ふくしまインフラツーリズム

INFRA TOURISM IN FUKUSHIMA

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/infra/>

県内のインフラ施設については、こちらのポータルサイトで紹介していますので、ぜひご覧ください！



【まちづくり瓦版発行元】

福島県土木部まちづくり推進課

TEL 024-521-7511

FAX 024-521-7956

e-mail

machizukuri@pref.fukushima.lg.jp

URL

<http://www.pref.fukushima.jp/machi/>